

- ・このチェックリストは随時更新します。ご意見やご希望など、是非cld-office-support@nii.ac.jpまでお知らせくださいますよう、お願い致します。
- ・回答の検証を行うために、その根拠を示すカタログやウェブ情報などの参照資料のご提出もお願い致します。
- ・SaaS / IaaS / IDaaS(Identity as a Service)で、回答する項目が分かれています。リスト中「○」の項目への回答は必須、「×」の項目への回答は任意です。
- ・備考欄は回答以外で事業者が説明を加えたい場合や、回答の検証を行うために参照する資料(カタログの△△ページなど)のご記入等にご利用下さい。
- ・ユーザの作業(スクリプト作成等)を行わずに実現可能な機能を、サービスの機能とします。

学認クラウド 導入支援サービス チェックリストVer.2.0 2016.08.01更新											
チェック項目	項番	詳細チェック項目	記入要領	回答方法	SaaS	IaaS	IDaaS	Yes / No	記述回答	備考	
商品 / サービスの概要	A	1	タイトル(提案サービス名)	提案の対象となる製品/サービス名を記入してください。	記述	○	○	○	-		
	A	2	提案者(ベンダー名あるいは代理店名)	代理店によるサービス提案の場合はその旨を明記してください。	記述	○	○	○	-		
	A	3	製品概要	製品・サービスの特長、アカデミック向け提供条件などを記入してください。	記述	○	○	○	-		
	A	4	対象大学	契約可能な大学に何らかの制約を設ける場合は明記してください。	記述	○	○	○	-		
運用実績	B	1	契約法人数	現在提供しているサービスプランにおける契約法人数(内数として大学数)を明記してください。	記述	○	○	○	-		
	B	2	運用年数	現在提供しているサービスプランの運用年数を明記してください。	記述	○	○	○	-		
契約申込み	C	1	契約書等の使用言語	各書面等は日本語で交付されますか。	Yes / No	○	○	○	-		
	C	2	契約書の有無・その他の交付書面の種類	契約内容を明記する書面はありますか。ある場合は、その種類(契約書・約款等)を明記してください。	Yes / No (記述あり)	○	○	○			
	C	3	トライアルの有無	サービスのトライアル利用は可能ですか。可能な場合、条件・申し込み方法などを明記してください。	Yes / No (記述あり)	○	○	○			
	C	4	契約期間	最低利用期間の定めはありますか。ある場合は明記してください。	記述	○	○	○	-		
	C	5	問合せ・申し込み先	申し込み先担当部署名、担当者名、連絡先電話番号、メールアドレスなどを記入してください。指定代理店がある場合は代理店の連絡先を明記してください。	記述	○	○	○	-		
	C	6	支払通貨	「円払いのみ」「ドルまたは円」など、直接支払時または取扱店毎に通貨指定があれば明記してください。	記述	○	○	○	-		
	C	7	支払時期	請求・支払はどのタイミングで行われますか。前金・後金の別や請求書の発行予定時期など、指定があれば明記してください。	記述	○	○	○	-		
	C	8	支払方法	支払方法はどの方法に対応していますか(クレジットカード払い、請求書払い等)。	記述	○	○	○	-		
	C	9	課金体系	課金体系(従量制、定額制等)について明記してください。複数の課金体系が用意されている場合はそれぞれ明記してください。	記述	○	○	○	-		
	C	10	従量制課金の上限設定	従量制課金の場合、課金額の上限値を設定することは可能ですか。可能な場合は、その方法と上限を越えた場合の処置を明記してください。	Yes / No (記述あり)	○	○	○			
	C	11	ライセンス体系	構成員数やキャンパス数によって価格が決まるサービスモデルの場合は、その旨を明記してください。あわせて、算定対象となる構成員の範囲やキャンパスの定義(同一市内であれば1キャンパスとしてカウントなど)も明記してください。	記述	○	○	○	-		
	C	12	割引プラン等の成立条件	現在提供しているサービスプランにおいて、一定数以上の大学が契約することで割引条件が有効となる等のオプションを含む場合、成立条件を明記してください。	記述	○	○	○	-		
学認対応状況	D	1	Shibboleth利用可否	Shibbolethによるユーザ認証は可能ですか。	Yes / No	○	○	○	-		
	D	2	学認対応状況	学認に参加していますか。未対応の場合、対応予定があればその時期を明記してください。	Yes / No (記述あり)	○	○	○			
	E	1	SLAにおけるサービス稼働率の規定	SLAにおいてサービス稼働率を数値(例. 99.9%)で規定していますか。規定している場合はその値を明記してください。	Yes / No (記述あり)	○	○	○			



学認クラウド 導入支援サービス チェックリストVer.2.0 2016.08.01更新										
チェック項目	項番	詳細チェック項目	記入要領	回答方法	SaaS	IaaS	IDaaS	Yes / No	記述回答	備考
信頼性	E	2	サービス稼働率の実績	サービス稼働率の実績値を公表していますか。公表している場合は最近の公表値を明記してください。	Yes / No (記述あり)	○	○	○		
	E	3	データ耐久性	SLAにおいてデータ耐久性(Durability)を数値で規定していますか。規定している場合はその値を明記してください。	Yes / No (記述あり)	○	○	○		
	E	4	計画停止の頻度	ユーザに影響を与える計画停止がありますか。ある場合は頻度および標準的な停止時間(例:○時から○時まで完全停止、○時から○時の間で5分程度停止など)を明記してください。	Yes / No (記述あり)	○	○	○		
	E	5	サービス停止の通知(計画停止)	計画停止を実施する場合の通知手順が定められている場合、その通知手順(ウェブページに掲載(可能ならばURLを明記)、電子メール、契約時に書面で交付など)を明記してください。	記述	○	○	○	-	
	E	6	サービス停止の通知(計画外停止)	計画外停止を実施する場合の通知手順が定められている場合、その通知手順(ウェブページに掲載(可能ならばURLを明記)、電子メール、契約時に書面で交付など)を明記してください。	記述	○	○	○	-	
	E	7	第三者認証(事業継続性)	当該のサービスに携わる部署が事業継続性に関する第三者認証(ISO 22301(BCMS)など)を取得している場合は明記してください。	記述	○	○	○	-	
サポート関連	F	1	サポート窓口	サポートの窓口はどのようなものを用意していますか(メール、電話、チャット等)。サポートプラン(有償・無償など)毎に異なる場合はそれぞれについて明記してください。	記述	○	○	○	-	
	F	2	サポート受付時間帯	サポートの受付時間帯を明記してください。サポートの内容毎に時間帯が異なる場合はそれぞれについて明記してください。サポートプラン(有償・無償など)毎に異なる場合もそれぞれについて明記してください。	記述	○	○	○	-	
	F	3	サポート回答時間	ユーザの問い合わせに対して回答するまでの時間を公表している場合は明記してください。サポートプラン(有償・無償など)毎に異なる場合はそれぞれについて明記してください。	記述	○	○	○	-	
	F	4	サポート対応言語	サポートの対応言語について、日本語以外の言語で対応可能な場合は明記してください。サポートプラン(有償・無償など)毎に異なる場合はそれぞれについて明記してください。	記述	○	○	○	-	
	F	5	導入時の教育プログラム	サービス導入時に大学が教育プログラムを受けられますか。有償・無償で内容が異なる場合はそれぞれについて明記してください。	Yes / No (記述あり)	○	○	○		
ネットワーク・通信機能	G	1	SINET接続状況	SINETクラウド接続サービスに参加していますか。未対応の場合、対応予定の有無をご記入ください。	Yes / No (記述あり)	○	○	○		
	G	2	ネットワークインターフェース数	サーバごとに複数のネットワークインターフェースが利用できるサービスが提供されていますか。提供されている場合は上限数を明記してください。また契約大学(大学等)ごとの上限がある場合はそれも明記してください。	Yes / No (記述あり)	×	○	×		
	G	3	ファイアウォール利用可否	サーバを防御するためのファイアウォールがサービスとして提供されていますか。提供されている場合は、アクセス制限の単位(IPアドレス、ポート番号など)を明記してください。	Yes / No (記述あり)	×	○	×		
	G	4	通信の暗号化可否	端末からサーバまでの通信の暗号化がサービスとして提供されていますか。提供されている場合は暗号化の方式(SSHやSSL/TLSによる暗号化、ファイル共有におけるAES、SINET L2VPN、IPsec、SSL-VPN等)を明記してください。	Yes / No (記述あり)	○	○	○		
	G	5	グローバルIPの利用可否	ユーザは大学の持っているグローバルIPアドレスを任意のサーバに割り当てることは可能ですか。	Yes / No	×	○	×	-	
	G	6	IPアドレス制限の可否	ユーザはアクセス元のIPアドレスをもとにアクセス制御を行うことはできますか。	Yes / No	○	×	○	-	
	G	7	専用ネットワークセグメント利用の可否	クラウド上にユーザ専用のネットワークセグメントを利用することができますか。利用できる場合はその方法を明記してください(事業者からの割り当て、ユーザによる作成など)。	Yes / No	×	○	×	-	
	G	8	ネットワーク帯域	サーバが接続されるネットワークについて帯域保証はありますか。ある場合、帯域幅・仕様を明記してください。	Yes / No (記述あり)	○	○	×		
	G	9	レスポンス時間	サービス(アプリケーション)の応答時間を公表していますか。公表している場合、測定対象と標準的なレスポンスタイムを明記して下さい。	Yes / No (記述あり)	○	×	○		
H	1	管理者権限	ユーザは利用するサーバの管理者権限(Linux等:root権限、Windows:Administrator権限)を与えられますか。	Yes / No	×	○	×	-		



学認クラウド 導入支援サービス チェックリストVer.2.0 2016.08.01更新												
チェック項目	項番	詳細チェック項目	記入要領	回答方法	SaaS	IaaS	IDaaS	Yes / No	記述回答	備考		
管理機能	H	2	稼働状況の一覧表示ツール	ユーザがサーバ死活、リソース使用率など、サービスの稼働状況を一覧で表示するツールは提供されますか。	Yes / No	×	○	×	-			
	H	3	GUIベースのサーバ構成ツール	ユーザがサーバの構成変更を行うためのGUIツールは提供されますか。	Yes / No	×	○	×	-			
	H	4	GUIベースのネットワーク構成ツール	ユーザがネットワークの構成変更を行うためのGUIツールは提供されますか。	Yes / No	×	○	×	-			
	H	5	管理APIの互換性	サーバ管理APIは他社クラウド製品との互換性がありますか。互換性がある場合は対象製品を列挙するか、あるいは一覧できるウェブサイト等を示して下さい。	Yes / No (記述あり)	×	○	×	-			
	H	6	ロードバランサ利用可否	サーバ間でのロードバランサ機能は提供されますか。	Yes / No	×	○	×	-			
	H	7	フェイルオーバー機能の提供	サーバ間でのフェイルオーバー機能は提供されますか。	Yes / No	×	○	×	-			
	H	8	システムリソースの自動拡張・縮退	サーバの自動拡張・縮退機能は提供されますか。	Yes / No	×	○	×	-			
	H	9	プロセス監視ツール	サーバのリソースの使用率やプロセスの死活を監視し、異常を検知するツールは提供されますか。	Yes / No	×	○	×	-			
	H	10	IDとアクセス管理	ユーザ、およびユーザ権限の管理ツールは提供されますか。	Yes / No	○	○	○	-			
	H	11	利用統計	サービスへのアクセス数やリソースの利用率など、利用統計を取得するツールは提供されますか。提供される場合、どのような統計が取得可能か明記して下さい。	Yes / No (記述あり)	○	○	○	-			
動作保証	I	1	利用可能OS	サーバ上で動作保証されているOS・バージョンの情報を列挙するか、あるいは一覧できるウェブサイト等を示して下さい。	記述	×	○	×	-			
	I	2	動作保証済みアプリケーション	サーバ上で動作保証されているアプリケーションを列挙するか、あるいは一覧できるウェブサイト等を示して下さい。	記述	×	○	×	-			
	I	3	動作事例	サーバ上でのアプリケーション動作事例の情報が提供可能であれば列挙するか、あるいは一覧できるウェブサイト等を示して下さい。	記述	×	○	×	-			
スケーラビリティ	J	1	スペックレベル選択	ユーザがニーズに応じたサーバ構成を容易に選択できるように、CPUやメモリ、ストレージ等の初期構成を複数のメニューから選択することができますか。	Yes / No	×	○	×	-			
	J	2	リソースの追加単位	ユーザがCPUコアやメモリなどのリソースをサーバに追加することは可能ですか。可能な場合、追加できるリソースの種類と追加時の最小単位を明記してください。	Yes / No (記述あり)	×	○	×	-			
	J	3	リソースの上限	ユーザがCPUコアやメモリなどのリソースをサーバに追加できる上限はありますか。上限がある場合、リソースごとに明記して下さい。	Yes / No (記述あり)	×	○	×	-			
	J	4	グローバルIPアドレスの利用上限数	ユーザがサーバに割り当て可能なグローバルIPアドレス数の上限はいくつですか。	記述	×	○	×	-			
	J	5	作成可能なサーバ上限数	ユーザが作成可能なサーバ数の上限はいくつですか。	記述	×	○	×	-			
	J	6	デプロイメントに必要な時間	ユーザがサーバを追加するために要する標準的な作業時間を公表していますか。公表している場合は、その時間を明記してください。	Yes / No (記述あり)	×	○	×	-			
データセンター	K	1	防犯設備	データセンターにはどのような防犯設備を備えていますか。	記述	○	○	○	-			
	K	2	入退室管理体制	データセンターへの入退室をどのように管理していますか。	記述	○	○	○	-			
	K	3	防災対策	データセンターにはどのような防災対策が行われていますか。	記述	○	○	○	-			
	K	4	電力の監視	データセンターに電力が安定して供給されるよう、二重化や監視などの管理を行っている場合は明記してください。	記述	○	○	○	-			
	K	5	ネットワークの監視	データセンターのネットワークが安定して運用されるよう、二重化や監視などの管理を行っている場合は明記してください。	記述	○	○	○	-			
	K	6	第三者認証	データセンターに関連する第三者認証など(Uptime TierやJDCC FS-001など)を取得している場合は明記してください。	記述	○	○	○	-			



学認クラウド 導入支援サービス チェックリストVer.2.0 2016.08.01更新										
チェック項目	項番	詳細チェック項目	記入要領	回答方法	SaaS	IaaS	IDaaS	Yes / No	記述回答	備考
	K	7	データの保存場所	データセンターが設置されている地域やゾーンを公表していますか。公表している場合は地域名やゾーン数を明記してください。契約後のみ開示される場合はその旨を記入してください。	Yes / No (記述あり)	○	○	○		
	K	8	データ保存場所の指定	どの地域・ゾーンにあるデータセンターを利用するか(ファイルの保存も含む)をユーザが指定することは可能ですか。	Yes / No	○	○	○	-	
セキュリティ	L	1	セキュリティポリシー	サービスの運用に関わるセキュリティポリシーをユーザに提示していますか。提示している場合、その方法(ウェブページに掲載、契約時に書面で交付など)を明記してください。	Yes / No (記述あり)	○	○	○		
	L	2	バージョンアップの頻度	クラウド事業者がサービスを提供するために用いるサーバのOS・アプリケーションのバージョンアップの頻度が定められている場合、その頻度を明記してください。	記述	○	○	○	-	
	L	3	アップデート情報(脆弱性情報)の提供	サーバのメニューやテンプレートとして提供されているOS・アプリケーション等のアップデート情報や脆弱性情報はユーザに提供されますか。	Yes / No	×	○	×	-	
	L	4	セキュリティ対策	ウイルス検知・防御のサービスが提供されていますか(IaaS等でユーザが独自にソフトウェアを導入する場合を除く)。提供されている場合、基本サービスかオプションサービスかを明記してください。	Yes / No (記述あり)	○	○	×		
	L	5	ウイルス定義の更新	ウイルス検知・防御のサービスが提供されている場合、ウイルス定義ファイルの更新頻度をユーザに提示していますか。提示している場合、ユーザが更新頻度を確認する方法(ウェブページに掲載、契約時に書面交付など)を明記してください。	Yes / No (記述あり)	○	○	×		
	L	6	インシデント対応(クラウド事業者管理のサーバ)	クラウド事業者がサービスを提供するために用いるサーバにセキュリティインシデント(不正侵入、DoS攻撃、情報漏えいなど)が発生した場合の、事業者としての対応方法をユーザに提示していますか。提示している場合、ユーザが対応方法を確認する方法(ウェブページに掲載、契約時に書面交付など)を明記してください。	Yes / No (記述あり)	○	○	○		
	L	7	第三者認証(セキュリティ)	当該のサービスに携わる部署は、セキュリティに関する第三者認証など(プライバシーマーク、ISO 27000シリーズなど)を取得していますか。取得している場合は明記してください。	Yes / No (記述あり)	○	○	○		
	L	8	IDS・IPS	IDS(不正侵入検知システム)・IPS(不正侵入予防システム)はサービスとして提供されていますか。	Yes / No	×	○	×	-	
	L	9	インシデント対応(ユーザ管理のサーバ)	ユーザが管理しているサーバにセキュリティインシデント(不正侵入、DoS攻撃、情報漏えいなど)が発生した場合の、事業者としての対応方法をユーザに提示していますか。提示している場合、対応方法(何もしない、ユーザに対応を依頼、サービス強制停止など)を明記してください。	Yes / No (記述あり)	×	○	×		
	L	10	ユーザが利用するリソースの分離	ユーザが利用するリソースは、他のユーザのリソースとどのレベルで分離されていますか(例:アプリケーション、VM、物理マシン)。	記述	○	○	○	-	
データ管理	M	1	データの多重化	ユーザが格納したデータは多重化されていますか。多重化されている場合、どのような手法か(RAID、複数データセンターに保存など)明記してください。	Yes / No (記述あり)	○	○	○		
	M	2	データのアクセス制限	ユーザが格納したデータごと(例えばファイルごと)にアクセス制限のレベルを任意に設定することができますか。設定可能な場合、アクセス制限はどのように行っているか明記してください(GUIで操作、スクリプトで記述など)。	Yes / No (記述あり)	○	○	×		
	M	3	暗号化	保存するデータは暗号化が可能ですか。可能な場合は暗号化する方式を明記してください(ユーザが暗号化の可否を選択する、システムが自動で暗号化するなど)。	Yes / No (記述あり)	○	○	○		
	M	4	ログ	アプリケーションログ(SaaS、IDaaS)あるいはクラウド事業者が管理するサーバのシステムログ/操作ログ/アクセスログ(IaaS)を閲覧することはできますか。閲覧できる場合はログの種類を明記してください。	Yes / No (記述あり)	○	○	○		
	M	5	ログの所有権	アプリケーションログ(SaaS、IDaaS)あるいはクラウド事業者が管理するサーバのシステムログ/操作ログ/アクセスログ(IaaS)の所有権がクラウド事業者とユーザ(または契約大学)のいずれに帰属するか、契約書や約款等に明記されていますか。	Yes / No	○	○	○	-	
	M	6	ログの利用	所有権がクラウド事業者に帰属するログデータについて、契約大学に利用権(閲覧等)を認めることが、契約書や約款等に明記されていますか。	Yes / No	○	○	○	-	
	M	7	ログ閲覧可能期間の確認方法	アプリケーションログ(SaaS、IDaaS)あるいはクラウド事業者が管理するサーバのシステムログ/操作ログ/アクセスログ(IaaS)の閲覧可能期間が定められている場合、その期間を明記してください。	記述	○	○	○	-	



学認クラウド 導入支援サービス チェックリストVer.2.0 2016.08.01更新										
チェック項目	項番	詳細チェック項目	記入要領	回答方法	SaaS	IaaS	IDaaS	Yes / No	記述回答	備考
	M	8	ログ閲覧可能期間の延長 / 短縮	アプリケーションログ (SaaS、IDaaS) あるいはクラウド事業者が管理するサーバのシステムログ/操作ログ/アクセスログ (IaaS) について、大学からの要請により、閲覧可能期間を延長または短縮することは可能ですか。	Yes / No	○	○	○	-	
	M	9	クラウドストレージのデータアクセス開始時間	データのアクセス要求を発行してからアクセス可能となるまでの時間が公表されていますか。公表されている場合はその時間を明記してください。	Yes / No (記述あり)	×	○	×		
	M	10	データのローカルコピー保持と同期	クラウド上に格納されたデータに対してクライアント側にローカルコピーをもつことは可能ですか。可能な場合、クラウド上のデータとの同期のタイミングや同期処理の性能について明記してください。	Yes / No (記述あり)	○	×	×		
バックアップ	N	1	バックアップサービスの有無	ユーザがクラウドに格納したデータあるいはユーザが作成したサーバイメージのバックアップを行うサービスは提供されていますか(管理者権限をもったユーザのスクリプト等による実現は除く)。	Yes / No	○	○	○	-	
	N	2	バックアップの自動化の可否	バックアップの取得を自動化することはできますか。可能な場合、ユーザがバックアップ対象やバックアップ時刻を任意に設定することは可能ですか。	Yes / No (記述あり)	○	○	○		
	N	3	バックアップの世代管理	複数世代のバックアップを取得・管理することは可能ですか。可能な場合、世代数の上限はありますか。また、フルバックアップ・差分バックアップの選択は可能ですか。	Yes / No (記述あり)	○	○	○		
	N	4	複数センターへの同時バックアップ可否	バックアップ先として同一インフラストラクチャ、別インフラストラクチャ、別データセンタ、別地域などを指定することは可能ですか。可能な場合、これらの複数のバックアップ先のバックアップデータの一元性を維持することは可能ですか。	Yes / No (記述あり)	○	○	○		
	N	5	バックアップからのリストア	バックアップデータのリストアはユーザ自身で作業できますか。クラウド事業者作業の場合は依頼手順を明記してください。	Yes / No (記述あり)	○	○	○		
	N	6	バックアップデータのセキュリティ	バックアップデータのアクセス制限や暗号化に関して、元のデータと同等のセキュリティレベルが継承されていますか。	Yes / No	○	○	○	-	
クラウド事業者の信頼性	O	1	経営状況	株式上場は行っていますか。上場企業の場合は市場名も明記してください。親会社が上場している場合はそちらについても明記してください。	Yes / No (記述あり)	○	○	○		
	O	2	第三者認証の取得状況	経営・事業に関する第三者認証(SOC1、ISO14001など)を取得していますか。取得している場合は列挙してください。	Yes / No (記述あり)	○	○	○		
	O	3	第三者委託の有無	サービスの実施について第三者への委託を行っていますか。	Yes / No	○	○	○	-	
	O	4	委託先での個人情報保護	第三者委託を行っている場合、個人情報保護などの要件は文書で定められていますか。定められている場合、契約大学がその文書を閲覧する方法(ウェブページに掲載、契約時に書面交付など)を明記してください。	Yes / No (記述あり)	○	○	○		
	O	5	国内法人 / 国内総代理店等の有無	(海外に主たる拠点を置く事業者のみ回答)日本国内法人もしくは国内総代理店など、国内に問い合わせの窓口となる組織を有していますか。	Yes / No	○	○	○	-	
	O	6	ユーザによる監査	ユーザ自身の認証取得のため、ユーザがサービスを監査することは可能ですか。可能な場合、何の監査が可能か明記してください。	Yes / No (記述あり)	○	○	○		
契約条件	P	1	責任範囲の明確化	クラウド事業者と大学(ないしエンドユーザ)の責任分界点は文書で定められていますか。定められている場合、契約大学がその文書を閲覧する方法(ウェブページに掲載、契約時に書面交付など)を明記してください。	Yes / No (記述あり)	○	○	○		
	P	2	契約条件・SLAの変更手続き	契約期間中に、契約条件やSLAの変更を行う場合の手続きが文書で定められていますか。定められている場合、契約大学がその文書を閲覧する方法(ウェブページに掲載、契約時に書面交付など)を明記してください。	Yes / No (記述あり)	○	○	○		
	P	3	損害賠償責任	損害賠償・損失補償が行われる条件と補償範囲について、文書で定められていますか。定められている場合、契約大学がその文書を閲覧する方法(ウェブページに掲載、契約時に書面交付など)を明記してください。	Yes / No (記述あり)	○	○	○		
	P	4	準拠法	係争時の準拠法は日本法ですか。外国法を準拠法とする場合、国・州名を記入してください。	Yes / No (記述あり)	○	○	○		
	P	5	管轄裁判所	指定管轄裁判所はありますか。ある場合、管轄裁判所を明記してください。	Yes / No (記述あり)	○	○	○		



学認クラウド 導入支援サービス チェックリストVer.2.0 2016.08.01更新										
チェック項目	項番	詳細チェック項目	記入要領	回答方法	SaaS	IaaS	IDaaS	Yes / No	記述回答	備考
	P	6	事業終了の告知時期	クラウド事業者が事業を終了する場合、何か月前に終了を告知されるかが契約書や約款などの文書に定められていますか。定められている場合、契約大学がその文書を閲覧する方法(ウェブページに掲載、契約時に書面交付など)を明記してください。	Yes / No (記述あり)	○	○	○		
データの取り扱い	Q	1	データの所有権 / 利用権	データの所有権または利用権がクラウド事業者側には生じないことが契約書や約款等に明記されていますか。明記されている場合、契約大学が文書を閲覧する方法(ウェブページに掲載、契約時に書面交付など)を明記してください。	Yes / No (記述あり)	○	○	○		
	Q	2	契約終了時のデータ削除	ユーザの都合により契約を終了した時、クラウド事業者がデータを適切に削除したことを確認する手段がありますか。ある場合は手段を明記してください(削除証明書の発行など)。	Yes / No (記述あり)	○	○	○		
	Q	3	契約終了後のユーザデータ	ユーザの都合により契約を終了した後、ユーザ情報およびユーザが所有しているデータが再利用されないことが保証されていますか。保証されている場合その方法を明記してください(データをすべて削除するなど)。	Yes / No (記述あり)	○	○	○		
	Q	4	データ削除の方法	ユーザの都合により契約を終了した時、クラウド事業者がデータを削除する方法は定められていますか。定められている場合、その方法を明記してください(NIST-SP-800-88に準拠など)。	Yes / No (記述あり)	○	○	○		
	Q	5	アカウントの引継ぎ	大学側の要請により、契約終了後もエンドユーザが引き続き同一アカウントを利用することは可能ですか(学生が卒業後も引き続き同一アカウントを利用できるなど)。	Yes / No	○	○	○	-	
データの引継ぎ	R	1	契約終了時のデータの移行支援	ユーザの都合により契約を終了した時、ユーザがデータ移行の支援を受けることは可能ですか。可能な場合、その方法を明記してください。	Yes / No (記述あり)	○	○	○		
	R	2	サービス利用終了時のデータ確保	ユーザの都合により契約を終了した時やクラウド事業者が事業を終了した時、サービス利用終了前にユーザがデータを完全な形で取り出す方法が担保されていますか。担保されている場合、データの取得方法(ダウンロード、物理媒体の提供等)を明記してください。	Yes / No (記述あり)	○	○	○		
	R	3	サーバイメージの移行性	サーバイメージをオンプレミスの環境や他社クラウドにダウンロードして動作させることは可能ですか。可能な場合、条件・方法について明記してください。	Yes / No (記述あり)	×	○	×		
	R	4	ユーザデータの移行性	オンプレミスの環境や他社クラウドにユーザデータを移行することが可能ですか。可能な場合、何らかの移行ツールや手段は提供されますか。	Yes / No (記述あり)	○	○	○		

